

一般財団法人 志星学園 北海道歯科技術専門学校

令和3年度 学校評価委員会 報告書

日時：令和4年3月25日（金） 17：00～18：00

会場：北海道歯科技術専門学校

参加者：学校評価委員会 委員

北海道歯科技術専門学校	理事長	大野 弘機
北海道歯科技術専門学校	校長	岩崎 佳治
北海道歯科技術専門学校	教務部長	澁谷 聡
北海道大学病院 生体技工部	主任	道田 共博
(有) デンタルサプライ千歳ラボ	所長	後藤 彰雄

● 自己点検評価項目と内容

1. 教育理念・目標

本校の教育理念は、①医療人としての人格形成、②基礎技術の完全修得、③卒業後臨床に即応できる応用技術の習得である。本校では本科2年間の教育期間において、歯科医療を支える基本的な知識・技術及び医療人としての心を修得させ、本校の教育理念・目標の実現に努めている。

本校の教育理念・目標及び育成人材像等については、学費の支弁者である保護者にも理解して頂き、学校の教育活動にもご支援頂くことが重要であり、入学式の説明会で関連書類を配布し周知に努めた。自己点検評価の結果、適切であると評価した。

2. 学校運営

事業計画や予算に関しては、法人理事会や教職員会議で協議し、その運営状況なども学校ホームページ（情報公開）にて適切に公開されている点から、自己点検評価の結果、昨年度に引続き適切であると評価した。

3. 教育活動

本校の教育理念に基づいて、将来、社会的・職業的に自立し、社会に貢献できるための実力を修得できるキャリア教育を推進するために、実践的な職業教育的視点に立った授業カリキュラムや国家試験対策に重点を置いたカリキュラムを担当教員が立案し教職員会議で検討を行うことで、授業の質の向上を目標に協議してきた。また、最新の知識・技術に関する学生のニーズに対応するために、付属研究科にCAD/CAMや最新のAI機器を整備するとともに、外部講師を招聘し、最先端技術の習得に努めている。

昨年度に引続き新型コロナウイルス感染症拡大のため多くの研修会等が中止となったが、Webセミナーで開催される傾向が多いため出席させた。新型コロナウイルスの収束後は多くの研修会に参加させたい。

4. 教育成果

今年度も全国模擬試験において、本校は全国歯科技工士養成校の中で第一位の成績を修めており、開校以来、国家試験合格率・就職内定率ともに100%を達成し続けている。就職活動に関しても担当教員が学生の将来性や企業との相性等も熟考し指導にあたっており、自己点検の結果、適切であると意見が一致した。

5. 学生支援

学生への定期的な面談を実施し、学校全体で情報の共有を行い、問題の早期解決を図っている。自己点検の結果、適切であると意見が一致した。

6. 教育環境

授業時に使用する実習帳等の教材は適正に提供されている。また、学内Wi-Fi環境を整備しており、学校から貸与されたタブレット端末を使用してAIツールを活用した教育を実施している。また、附属研究科にはCAD/CAMシステムを設置し、学生が最新の設備を有する企業に就職後も柔軟に対応できるようカリキュラムを充実させている点を踏まえ自己点検の結果、適切であると評価した。

7. 学生の受け入れ募集

入学希望者への情報提供として、11回/年のオープンキャンパスの開催と進学相談会等の参加により、歯科技工士という職業の内容を対象者に適切に提供している。自己点検結果は適切であると評価した。

8. 財 務

少子化の影響もあり入学者数が減少傾向にあり、学納金の減収となっているが、収支バランスを考慮した予算収支計画等は法人理事会で策定・管理されている。これらの詳細は公認会計士による会計監査を受けており、自己点検の結果、適正な財務状況であると評価した。

9. 法令等の遵守

学校教育法の専修学校設置基準や歯科技工士学校養成所指定規則などに定める設置基準や運営方法さらに教職員資格に関わる法令は遵守しており、自己点検の結果、適切であると評価した。

10. 社会貢献・地域情報

社会貢献の一環として歯科技工士としての職業の認知度を上げるために、年に数回の啓発活動を実施しており、自己点検の結果、適切に実施されていると評価した。